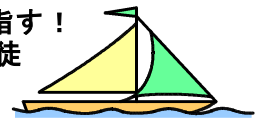


学校教育目標 「自分で考え、正しく判断し、最後までやり抜く生徒」の育成を目指す！

①求めて学ぶ生徒 ②心を高める生徒 ③たくましい生徒



小値賀物語3 第10話



令和4年6月28日発行
教頭 松本博之

小値賀町立小値賀中学校 校長 池田英二

6月22日(水)～24日(金)期末テスト

1学期の期末テストが終わりました。1年生にとっては初めての「定期テスト」でした。どのように勉強し、どのようにテストを受ければいいのかわからない生徒もいたかもしれません。しかし、担任の石橋先生を中心に、1年生の先生方から答案用紙の配り方から試験開始のタイミングに至るまで指導されています。1学期の期末テストは、1学期の学習の総まとめでもあるし、これまで学んだことがどれだけ身についているのかを確認するためのものでもあります。納得のいく勉強を最後の最後まであきらめず、粘り強く行ったことだと思います。全校生徒の皆さん、お疲れ様でした。



6月27日(月)～7月2日(土)「小値賀っ子の心を見つめる教育週間」

長崎県下全域で「長崎っ子の心を見つめる教育週間」が実施されます。小値賀中学校では、「小値賀っ子の心を見つめる教育週間」と位置づけ、学校を開放いたします。6月30日(木)には、全クラスで道徳科の授業参観が予定されています。ご多忙の中とは存じますが、ご来校いただき、生徒たちの学ぶ姿を通して、小値賀っ子の心を見つめていただきたいと思います。なお参観日以外の通常の授業もご参観ください。本来ならば、広く地域の方々にも公開する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、保護者の方々及び教育関係者への公開になります。今後とも、本校教育へのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

6月27日(月)小中高合同町内海浜清掃

6月24日(金)に予定されていた小中高合同町内海浜清掃は、24日が荒天であったために27日(月)に実施しました。当日は晴天に恵まれましたが、気温、湿度ともに高く生徒たちは汗を掻きながら清掃作業を行いました。中学1年生・2年生は船瀬海水浴場、中学3年生は赤浜海岸、大島の生徒は大島の



海岸を担当しました。流れ着いたごみがたくさんありましたが、高校生をリーダーに全員が協力して約1時間の清掃作業を行い、清掃後にはきれいな海岸へと戻りました。清掃後の小中高合同ミーティングでは「プラスチックや漁で使う網のごみが多かった。」「ごみを減らすために、不要なものは買わない。」「ごみを捨てない。」「普段から落ちているごみを見つけたら拾うようにする。」という感想がたくさん出ました。ふるさとの自然を大切にすることを再確認するとともに環境保全への意識が高まりました。

6月28日(火)小中合同アジかまぼこ作り体験

小値賀町の「ふるさとの味・かーちゃんの味つたえよ一会」(会長：浦いせ子様)の皆さまと役場産業振興課の方々のご協力のもと、アジかまぼこ作りを小学3年生と中学3年生が協力して行いました。この取組の主な目的は、アジかまぼこ作りを通して、小値賀の自然のありがたさに気づくとともに、海の資源を大切にしようとする心情を高めることです。私も出来上がったアジかまぼこを一口いただきました。小値賀の天然素材からできた最高の味でした。ご指導ありがとうございました。

